子育て情報誌　令和３年７月号

実のなる木

北区立西ケ原東保育園
指定管理者社会福祉法人東萌会
北区西ヶ原 3-19-11
ＴＥＬ03-3918-8251
ＦＡＸ03-3918-8259
担当　星野

梅雨明けの知らせが待ち遠しい今日この頃。雨の合間の晴れた日には、少しずつ熱くなる日差しが夏の訪れを感じさせてくれます。気温が高くなると熱中症にかかるリスクも高まります。戸外に出る際は帽子の着用と涼しい服装、日陰を利用して過ごしましょう。また、こまめに水分補給をしていきましょう。

今月から子育て支援活動を再開致します。感染症予防対策をしっかりと行いながら開催します。是非お問い合わせください。

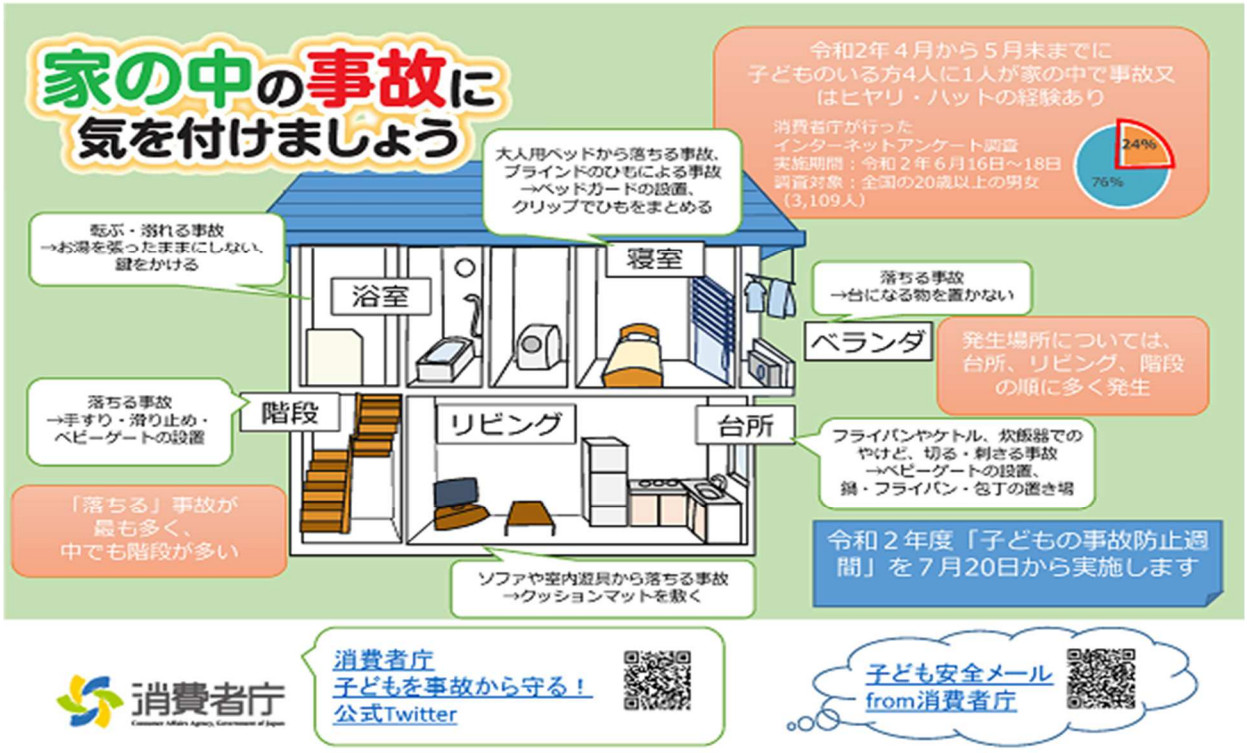
☆家の中の事故に気を付けましょう!!☆

緊急事態宣言等により家の中で過ごす機会が多くなりました。消費者庁では家の中での 14 歳以下の子どもの事故又はヒヤリ・ハットについてアンケート調査を実施しています。

事故の内容としては「落ちる」事故等が発生したとする回答が最も多く、次いで「転ぶ」となっています。場所としては「台所」での事故が最も多く、御自宅での料理の頻度が増えたことが関係している可能性が示唆されます。

☆事故防止のためのアドバイス☆

子どもの動きは予測がつかない上に、ずっと目を離さないでいるのも困難です。事故を防ぎ、万が一何かが起きたときでも危害を最小限に出来るよう、子どもの目線に立って、家の中の家具・家電の置き場所等、危険な場所・物をもう一度見直してみましょう。



○アンケートにおける対策例○

《やけど・切る・刺さる》
- ベビーゲート等で台所等に入らないようにする
- 包丁や刃物は使ったらすぐに棚や引き出しの奥の方にしまう

《落ちる・転ぶ・ぶつかる》
- 角にはクッション材を付ける
- クッションマットを敷く
- 滑り止め又は手すりを付ける
- 子どもだけでベランダにださない

《浴室・洗面所等水回り》
- 目を離さない
- お湯は張ったままにしない
- ドアを閉め、鍵をかける

《その他》
- 誤飲に繋がる物は手の届かない場所に保管する（ボタン電池、洗剤、キャンディ、シール等）